

★市場規模2160兆円以上！SDGsをふまえた未来戦略をどのように構築するか！
17の目標と事業を結び付ける着眼点、将来ビジョンの策定と研究開発テーマへの落とし込み方！

新刊書籍
2022年1月発行

SDGsの経営・事業戦略への導入と 研究開発テーマの発掘、進め方

●発行日：2022年1月31日 ●体裁：A4判 681頁 ●定価：88,000円(税込) ●ISBN：978-4-86104-868-5

※大学、公的機関、医療機関の方には割引価格(アカデミック価格)で販売いたします。詳しくはお問い合わせください。



本書のポイント

1 SDGsを自社の経営にどう取り入れるか！

- ・企業がSDGsに取り組む本当のメリットとは！
- ・SDGs経営の実行者は誰か！どのように社員を巻き込むか！
- ・SDGsを本業に取り入れるにはどうするか！
- ・既存の製品・サービスをSDGsの
目標・ターゲットにどう紐づけするか！
- ・SDGsの戦略策定上のポイントとは！

2 自社のコア技術とSDGsをどう結び付けるか！

- ・SDGsと技術・R&D戦略をどのように組み合わせればよいか！
- ・研究開発テーマにどう落とし込むか！
- ・SDGsに対する技術的アプローチの考え方！
- ・収益性の高いビジネスモデルをどう描くか！
- ・SDGsを見据えたR&Dの理想的な組織、運営体制とは！
- ・SDGsをキーにした未来予測と自社シーズのマッチング法！

3 大学、公的研究機関とSDGs関連の連携をするにはどうするか！

- ・大学、公的研究機関はSDGsにどのように取り組んでいるのか！
- ・SDGs教育をどのように実施しているのか！
- ・大学におけるSDGsの組織体制は？どのように運営しているのか！
- ・大学と連携するにはどうすれば良いのか！

4 具体的に何を研究開発すればよいのか！

- ・新型コロナウイルス感染症、温室効果ガスの排出量削減、スマート社会、ごみ対策、海洋プラスチックごみ、カーボンリサイクル、農業…
具体的な課題、技術と研究開発テーマの発掘法！

執筆者(敬称略)

(株)横田アソシエイツ
オフィスグロバリティ
(一財)SDGs支援機構
東京都市大学
東京工業大学
グレートワークス(株)
真和総合法律事務所
真和総合法律事務所
日本工業大学
PwCコンサルティング(同)
(株)日本総合研究所
(株)日本総合研究所
(株)空心
(株)心クループデザイン・ソリューションズ
(一社)心アウト・ダイバーシティ協会
立命館大学

横田 浩一
中川 優
河上 伸之輔
佐藤 真久
渡邊 真嘉
池山 千尋
高橋 大祐
鈴木 雄斗
清水 弘
加藤 祥子
瓜生 務
上田 奈月
荒井 幹也
井坂 智博
今田 大介
阿部 惇

大阪国際大学
(株)グリーン・パシフィック
(株)島津製作所
富士通(株)
サテラ(株)
沖電気工業(株)
沖電気工業(株)
沖電気工業(株)
沖電気工業(株)
沖電気工業(株)
沖電気工業(株)
総務省
旭化成(株)
日清紡ホールディングス(株)
アサヒグループジャパン(株)
東邦チタニウム(株)
東邦チタニウム(株)
日本農薬(株)
(株)日本能率協会総合研究所

青木 崇
藤森 眞理子
岡野 雅通
藤井 宏紀
牧野 敬一
千村 保文
野中 雅人
福永 茂
青木 聡
丹野 洋祐
佐々木 浩紀
佐藤 範之
加藤 仁一郎
今城 靖雄
伊藤 義訓
結城 典夫
藤井 秀樹
富田 啓文
菊池 健司

金沢工業大学
ケルバト・アナリティクス・ジャパン(株)
ケルバト・アナリティクス・ジャパン(株)
(株)日本能率協会コンサルティング
アズビル(株)
大東カカオ(株)
三菱ケミカル(株)
(株)ダイセル
ビックゲーミー・ジャパン(株)
(株)コーセー
NSマテリアルズ(株)
花王(株)
サラヤ(株)
サラヤ(株)
(一社)Japan Innovation Network
(国研)科学技術振興機構
東京農工大学
岡山大学
岡山大学

杉光 一成
中島 顕一
原 圭乃
小田原 英輝
福田 一成
青山 敏明
宗像 基浩
中野 達也
若原 章博
浜松 和芳
宮永 昭治
内山 卓己
一柳 尚毅
平田 善彦
松本 毅
東出 学信
二步 裕
山崎 淳一郎
那須 保友

近畿大学
関西大学
金沢工業大学
長岡技術科学大学
東京農工大学
中部大学
AGC(株)
学習院大学
京都大学
前・日本プラスチック工業連盟
(一財)電力中央研究所
(一財)電力中央研究所
同志社大学
同志社大学
元・京都工芸繊維大学
(株)日本総合研究所
(株)日本総合研究所
広島大学
東京大学

大石 卓史
奥 和義
平本 督太郎
勝身 麻美
水谷 哲也
藤田 照典
岡部 正明
遠藤 薫
浅利 美鈴
岸村 小太郎
高橋 雅仁
甲斐田 武延
藤井 透
大窪 和也
望月 政嗣
三輪 泰史
前田 佳栄
市川 貴之
星野 岳徳

第1章 SDGsとは何か？どのように経営に生かすべきか？	第2章 SDGsによるイノベーション創出の可能性とビジネスモデルの策定	1.企業に関連するSDGsを巡る最新動向<概観> 2.事業機会の獲得に向けたヒント
第1節 SDGsの基礎およびビジネス戦略への活用・推進のポイント	第1節 SDGsによる企業イノベーションの方法	第3章 SDGsの経営、事業戦略への取り組み方と実施体制の構築
1.SDGsの基礎およびビジネス戦略への活用・推進のポイント	1.SDGs経営は、社会課題の解決である 2.マテリアリティの選定で活動を明確に 3.イノベーションの第2歩は、社員の巻き込みである 4.SDGsにおける企業イノベーションの方法に必要なのはウルトラCではない	第1節 SDGs戦略策定と社内意識の高め方、商機の見出し方
第2節 SDGsをISO14001で回す	第2節 SDGs・ESGをめぐるルール形成とイノベーションの可能性	1.SDGsの本質理解 2.SDGs戦略策定 3.社内意識の高め方 4.商機の見出し方 5.最後に：SDGsの取り組みはリスクマネジメント
1.ISO14001は「持続可能な開発」の規格 2.SDGsをISOで回す意味 3.ISO14001規格規格要求事項 × SDGs	1.SDGs・ESGとは何か 2.SDGs・ESGをめぐるルール形成の例ー気候変動対策を例に 3.サプライチェーン管理・サステナブルファイナンス規制の導入 4.SDGs達成のための研究開発を促進する政策インセンティブの拡大 5.SDGs・ESG時代における研究開発のあり方 6.持続可能性に配慮・貢献する研究開発に向けて	第2節 SDGs時代の新開発・事業拡大のポイント
第3節 中小企業はSDGsにどのように取り組むべきか	第3節 SDGs機会の特徴を踏まえたイノベーション型手法での社会課題解決 新事業・研究開発テーマ立案・推進方法	1.事業に繋げるためのSDGsの読み解き方 2.SDGs時代の課題解決法
1.SDGsに関する社会の大きな変化 2.中小企業がSDGに取組むメリット 3.中小企業こそSDGs経営に向いている 4.中小企業のためのSDGs経営の導入 5.SDGs実践企業事例	1.SDGsの機会とイノベーション 2.いかにテーマ立案・推進するか 3.イノベーションの時代 長期的な過渡期における人と企業・組織のありかた	第3節 SDGsを本業として事業に取り入れる考え方及び手法について
第4節 パートナリシップで取り組むサステナビリティ経営	第4節 SDGsの経営、事業戦略への導入と研究開発テーマの発掘、進め方	1.SDGsについて 2.SDGsが示すもの 3.SDGsを本業に取り入れるには 4.社会的インパクト評価/マネジメントとは 5.VISION-BASED SDGsについて
1.開発アプローチの歴史的俯瞰とサステナビリティ経営の変遷 2.SDGsの世界観・特徴・本質 3.パートナーシップで取り組むサステナビリティ経営 4.事例から読み解くパートナーシップで取り組むサステナビリティ経営	1.未来起点の重要性 2.イノベーションの重要性 3.SDGs時代の企業の価値創出 4.SDGs推進の実効性の向上	第4節 「SDGsの視点」と「プラットフォーム技術活用の視点」に基づく新商品・新サービスの効果的・効率的な事業化の方策
第5節 経済産業省・NEDOロードマッピング活動の進化したSDGsの達成に向けた活用可能性	第5節 企業に関連するSDGsを巡る最新動向と事業機会の獲得に向けたヒント	1.VUCAの時代において企業が取るべき行動指針と思考錯誤マネジメント 2.SDGs視点 (社会課題の解決と企業成長の両立) とその実践事例 3.新事業のタイムリーな市場投入とプラットフォーム技術の活用
1.技術戦略マップに関する活動の歴史 2.産業技術政策の観点からの技術ロードマッピングの評価方法の開発 3.NEDOロードマッピングのSDGsへの達成に向けた活用可能性		

<p>第5節 事業機会に向けた日本企業のSDGs達成の経営実践</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.日本企業のSDGsに対する考え方 2.日本企業のSDGs経営の目的と課題 3.企業価値向上に向けた利害関係者との対話と課題 4.日本企業・団体のSDGsへの取り組み <p>第6節 「2050年ゼロ排出」時代に生き残るための企業戦略のポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.IEAロードマップの要点と公表時の反響 2.気候変動問題と企業の関わりの変遷 3.気候関連財務情報開示と企業の関わり 4.日本企業とアジアとのつながり <p>第7節 島津製作所のSDGsの取り組みと社会課題解決の歴史</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.島津製作所の社会課題解決の歴史 2.島津製作所のSDGsへの取り組み 3.今後の取り組みの展望 <p>第8節 SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた富士通の取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.企業がSDGsに取り組む意義 2.富士通のSDGsへの取組 <p>第9節 サラヤにおけるSDGs取り組み事例</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ポルネオでの環境保全活動 2.東アフリカ・ウガンダでの衛生環境改善プロジェクト 3.経営マネジメントシステムでのSDGsの取り組み 	<p>第3節 SDGsを見据えた研究開発(R&D)のテーマ選定と組織について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.企業の成長とSDGs 2.SDGsを見据えたR&Dテーマ選定のポイント 3.SDGsを見据えたR&Dの理想的なPJ編成 <p>第4節 三菱ケミカルにおける「KAITEKI」の実現に向けた新規研究開発テーマの発掘とその進め方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.KAITEKI Vision30について 2.「KAITEKI Vision 30」を踏まえた具体的なテーマの設定について 3.中期経営計画への織り込みとテーマの分類分け 4.テーマの分類による管理と推進の視点 5.中期経営計画との整合性 6.ステージゲートの活用について <p>第5節 ダイセルにおけるにおけるコア技術を活かしたSDGs関連新技術の創出</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.SDGsをキーにした未来予測と自社シーズのマッチングから派生の新事業テーマとは？ 2.当該研究開発テーマの目指す市場と自社が目指す新事業像は？ 3.研究から開発段階までの初期R&Dステージの軌道修正は？ <p>第6節 コーティング用添加剤でのSDGsへの取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.添加剤の製造:再生産可能な原料の使用へ 2.配合した部材での役割 3.最終製品の使用後の課題 <p>第7節 コーサーにおける新たなSDGsに対する化粧品研究『SDGx』の取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.コーサーの研究開発 2.研究対象としての新たなSDGs(Sustainable, Digital, Global) 3.最後にこれからの化粧品研究における課題「複合的なSDGx」 <p>第8節 ナノマテリアルをベースとしたSDGs関連の研究開発テーマの創出</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.未来を切り開くマテリアルのイノベーション 2.花開くか！？ナノマテリアルのイノベーション 3.ナノマテリアルイノベーションの試金石となるか！？ 4.量子暗号通信 5.近赤外線(NIR)/短波長赤外線(SWIR)領域のイメージセンサ 6.高効率太陽電池 7.農作物・海藻の光合成促進 <p>第9節 花王におけるSDGsを考慮した包装容器の設計・開発</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ラクラクecoパック™UD & ecoに優れた詰替えパウチ 2.スマートホルダー™詰替えから付替えへのシフト 3.本体としてのフィルム容器 4.フィルム容器を活かすポンプディスペンサー 5.フィルム容器のリサイクル <p>第10節 サラヤにおけるSDGs視点のR&D</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.合成界面活性剤と生分解 2.次世代型界面活性剤 ソノロビッド 	<p>第7節 金沢工業大学SDGs推進センターにおけるSDGsと大学に求められる役割</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.金沢工業大学をジャパンSDGsアワード受賞に導いた4つの特徴 2.地方に拠点を持つ大学の役割とSDGsへの貢献 3.今後の展開 <p>第8節 長岡技術科学大学におけるSDGsの取り組みと産学連携</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.工学教育とSDGs 2.SDGs普及啓発活動と国連 3.グローバル産学連携とSDGs
<p>第8章 SDGs関連テーマの現状、課題と求められる開発テーマ</p>		
<p>第1節 SDGs視点で見つめなおす新型コロナウイルス感染症対応</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.コロナウイルスの世紀 2.いつまでも新型と呼ぶな 3.コロナウイルスの弱毒化 4.SDGsの17の目標にみるコロナウイルス対応 		
<p>第2節 環境分野から考えるSDGsと求められる技術開発</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.温室効果ガスの排出量削減 2.CO2排出量の削減 3.化学産業におけるCO2の排出 4.CO2を原料とする化学品の製造(10) 5.CO2の排出量削減/技術開発の方向性 6.CO2排出量削減への化学産業の貢献 		
<p>第3節 SDGsと国際規格ISOの最新動向とビジネス活用の着眼点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.国際規格 2.SDGsと国際規格ISO 3.ビジネス活用の着眼点 		
<p>第4節 SDGsをめざす超スマート社会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.SDGsとは一持続可能な社会に向かっ 2.SDGsと超スマート社会 3.共生のためのサイバー・コミュニティをマネージするために 4.SDGs・超スマート社会の社会的受容 5.おわりにー討議倫理による社会と技術の共進化 		
<p>第5節 SDGs時代に求められるごみ対策とビジネスの着眼点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ごみの基本情報 2.SDGsにて謳われるごみ対策 3.SDGs時代に求められるごみ対策とビジネスについて 		
<p>第6節 海洋プラスチックごみ、マイクロプラスチック問題の現状と今後</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.海洋プラスチック問題とマイクロプラスチック 2.我が国の戦略と施策 3.産業界における海洋プラスチック問題への取組み 4.マイクロプラスチックの問題 		
<p>第7節 SDGs実現と脱炭素化に向けた電化、セクターカップリング</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.カーボンニュートラル実現に向けた国内の動向 2.研究事例①:電気自動車の活用による需給協調 3.研究事例②:産業電化 		
<p>第8節 SDGs時代のカーボン繊維リサイクルと今後の課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.炭素繊維、リサイクルの必要性 2.CFRPを燃やす 3.RCF、比剛性に注目 4.RCFを使ってみた 5.RCF,どのように使えば有効？ 6.バラエティなRCF原料 7.プリプレグを含む廃棄CFRPから再生炭素繊維を回収する 8.おわりに(SDGs時代のカーボン繊維リサイクル) 		
<p>第9節 持続可能な開発目標(SDGs)としてのポリ乳酸</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.持続可能な開発目標(SDGs)とは 2.生分解性プラスチックの分類と基本特性 3.生分解性プラスチックとしての基本的要件とは 4.生分解機構と分解開始・速度制御の可能性 5.ポリ乳酸が内包する分解制御機構 6.ポリ乳酸の様々な環境下における分解挙動とその応用展開 7.ポリ乳酸の安全・衛生性と抗菌・防カビ性 8.ポリ乳酸の成形加工性と成形品の熱的・力学的特性 		
<p>第10節 農業におけるSDGsの考え方、課題と求められる開発テーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.農業×SDGsのターゲットと考え方 2.農業×SDGsにおける重要課題・開発テーマ(例示) 		
<p>第11節 CO2フリー水素の大量製造、低コスト化の技術動向</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.水電解による水素製造 2.光触媒を用いた水素製造 3.熱化学反応を用いた水素製造 		
<p>第12節 SDGs実現のための金属資源循環利用の方向性と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.はじめに 2.持続可能な社会実現を推進する金融システムの動き 3.世界中で「脱炭素」の取り組みが一気に加速した背景 4.脱炭素を目指すシナリオと経済との関係 5.SDGsとカーボンニュートラル 6.脱炭素と金属資源供給不足の懸念 7.脱炭素社会が抱く「金属資源危機」の可能性 8.金属資源循環利用の課題 9.金属リサイクルが直面する課題 10.金属資源循環を推進するための今後の取り組みの方向 		

